



ミライエ

観音寺の輝く未来へ 市議会の動きをわかりやすくお伝えします

3月定例会のあらまし 2
一般質問 5
審議結果11



人口 57,441 人
(2023.4.1現在 内外国人1,117人)
(対1月比 297人減)

お知らせ

本議会だよりでは、提出議案の一部を掲載しております。その他、議案などの詳細は市議会ホームページをご覧ください。



3月定例会の主な議案

Pick up!

— 議案第11号 —
人権擁護委員の候補者の推薦について

かくざき しげのり 氏、みよし まりこ 氏

● 現職の任期満了に伴い、候補者の推薦に同意した。

Pick up!

— 議案第30号 —
教育委員会教育長の任命について

そごう せいじ 氏

● 現教育長の任期満了に伴い、後任教育長の任命に同意した。

Pick up!

— 議案第13号 —
令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第11号）

産地パワーアップ事業 3億5,000万円

● 国の補正予算を活用し、イチゴハウスおよび集出荷施設の建設を支援する。当該事業は、全額繰り越して令和5年度に実施する。

定例会が3月1日から24日までの24日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、人事案件1件を初日に同意した。
一般質問は8日に会派代表（5人）、9日に個人（9人）が市政についてたじた。各常任委員会では、付託された議案について審査し、最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり承認・可決した。また、追加議案3件が提出され、原案のとおり可決・同意した。また、請願1件は、賛成少数で不採択とした。

Pick up!

— 議案第17号 —

令和5年度観音寺市一般会計予算

「道の駅」建設事業 2,381万円

- 大野原インターチェンジや令和7年度末に完成予定の観音寺スマートインターチェンジ（仮称）を活用したアクセスの利便性を活かし、中四国最大級の新「道の駅」を整備し、人・ものが集結する新たなにぎわいの場を創出するもの（令和5年度基本計画策定）。

プロジェクト推進事業 419万円

- 旧三豊工業高等学校跡地への医療系教育機関誘致に伴うJR豊浜駅周辺整備やJR観音寺駅の整備、また民間活力と連携して、国外、県外との交流、にぎわいづくりといったプロジェクトを推進するもの。

防災重点農業用ため池緊急整備事業 510万円

- 市内にある防災重点農業用ため池のうち、10万トン以上の貯水量のあるため池について、防災上の観点より、水位計および定点カメラを設置し、異常気象時に現場を確認できるようにするもの。

防災行政無線整備事業 660万円

- 無線システムのデジタル化により機能強化を図る。災害・緊急時のより迅速かつ的確な情報伝達機能を確立するもの。

乳児紙おむつ等支給事業 902万円

- 次世代を担う子の出生を祝い、子育て世帯の経済的負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることを目的に実施するもの。

1カ月2,000円（1,000円券×2）を、1歳の誕生日を迎える月の前月までの12カ月分支給する。

対象者：令和5年4月1日以降に生まれた乳児

※令和5年度中に「銭形Kコイン」決済が選択できるようになる。

子ども医療費助成事業 2億7,982万円

- 子育て世帯の経済的負担の軽減を目的として、医療費の自己負担分を助成するもの。（令和5年度より、対象年齢を18歳までとし、助成を拡大する。）

特定不妊治療費助成事業 1,276万円

- 特定不妊治療は、自己負担額が高額であるため、費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図る。また、令和5年度より助成額の上限を30万円（治療方法によっては15万円）とするもの。

再生可能エネルギー整備事業 900万円

- ゼロカーボンシティを推進するため、ゼロエネルギーハウス（ZEH）、電気自動車充放電設備（V2H）、太陽光発電システム、蓄電池に対して補助を実施する。また、申請者が40歳以下であれば、ゼロエネルギーハウスに対する補助金額を20万円上乘せするもの。

豊浜認定こども園建設事業 12億241万円

- 多様化する教育保育ニーズに対応するため、老朽化した豊浜地区の保育所・幼稚園を統合し、旧豊浜小学校跡地に認定こども園を建設するもの。

新学校給食センター建設事業 2,897万円

- より安全で充実した給食を提供するために、市内4カ所の学校給食センター・学校給食調理場を統合し、新たに学校給食センターを整備するため、アドバイザー業務委託やモニタリング支援業務を委託するもの。整備においては、PFI方式を採用し、民間の技術力、経営力を活用する。

第2運動公園整備事業 3,507万円

- 観音寺港埋立の緑地を利用し、スポーツ施設の整備を図り、市民がスポーツに親しみながら仲間との交流や健康の維持増進を図ることができるよう整備を行うもの。

夜間照明施設設備改修事業（観音寺中学校） 4,339万円

- 設備の老朽化により倒壊の危険性があることから更新を行うもの。

地域循環共生圏構築事業 500万円

- ゼロカーボンシティを推進するため、市有施設への太陽光発電・蓄電池の設置に向け、主要施設の現地調査や強度計算の確認を行い、施設改修の基礎資料を作成するもの。



岸上 政憲
自民新政会

市長公約「三大プロジェクト
事業」の進捗状況を問う

答 弁
市民の皆様へ随時情報発信する

〔質問〕三大プロジェクトについて。

〔答弁〕 JR 観音寺駅舎の橋上化に関しては、関係機関との情報収集・共有に努め、引き続き連携を図り協議を行っていく。

医療系大学開設に伴う JR 豊浜駅周辺の整備に関しては、規模や時期はまだ示されていないが、関係機関との情報共有・収集をし協議、検討を行っていく。

新道の駅整備に関しては、市民検討委員会の答申内容を踏まえ、基本構想の策定をする予定である。

伊吹島統合施設（支所・公民館・診療所）の建設計画化をしてはどうか

答 弁
最終的な方向性の決定は、公共施設のあり方検討本部会議で行う

〔質問〕正式に検討し、中長期的な公共施設建設計画の中に、3 複合施設計画を入れるべきだと考えるがいかがか。

〔答弁〕 事前協議を行う中で、個々の施設における利用状況や建物の位置などを踏まえること、改修や建て替えを行うのは利用者の利便性のほか財源面などに課題が多く、伊吹島内の主要道路に面した旧伊吹小学校の校舎の再利用も含め、敷地内に再編整備する方針が示されている。



豊浦 孝幸
真風会

こども基本条例の制定
に関して

答 弁
実効性のある計画を策定する

〔質問〕「こども基本法」の施行に伴い4月より「こども家庭庁」が発足するが、本市では国の政策に基づきどのように対応していくのか、また、本市独自の「こども基本条例」を制定する予定があるのか伺う。

〔答弁〕「こども基本条例」については、全国的には条例を制定し、こどもへの支援に関する取り組みなどを規定している自治体もあるが、本市においては、令和2年度から6年度までを計画期間とする「第2期観音寺市子ども・子育て支援事業計画」において、「次代を担う子どもたちが健やかに生まれ育つまち」を基本理念とし、地域社会全体で子どもたちの豊かな心や人間性を育み、子育て家庭を支える取り組みを進めることとし、今後も本事業計画に基づき子育て支援策を推進していく。なお、施策の展開として、妊娠・出産・産後を通じた切れ目ない支援や、子育て家庭に対する支援の充実などを掲げている。

令和5年度から6年度にかけて策定予定の「第3期観音寺市子ども・子育て支援事業計画」には、「こども家庭庁」の基本姿勢や「こども基本法」の内容などを盛り込み、本市の実情に即した実効性のある計画を策定する。



大平 直昭
令和の風

デマンドタクシーの導入に向けて積極的に取り組むべきではないか

答 弁
地域公共交通の協議会を設置し十分協議し、実証実験の実施も検討する

〔質問〕のりあいバスの運行ルートから離れたところに住んでいて、利用できる市民の方が大勢いる。誰もが公平に利用できる新たな地域公共交通サービスとして、自宅から目的地まで送迎してくれる、デマンドタクシーなどの導入に向けて積極的に取り組むべきと考えるが、いかがか。

〔答弁〕本市でも高齢化が進み高齢者などの交通弱者の移動支援の充実が喫緊の課題であると認識している。デマンドタクシーは、市民の誰もが利用でき、多様な交通需要に対応できる交通手段と考えられることから、地域公共交通活性化協議会の中で十分協議を行っていく。また、併せて実証実験の実施も検討していく。





五味 伸亮
立志会

物価・エネルギー価格
高騰に対する支援を

答 弁
国の財政支援を活用した
支援策を検討

〔質問〕食料品をはじめとする物価高、電気・ガソリン価格の高騰で、日常生活に多大な影響が生じている。国、県、そして本市も給付金制度を実施し、急激な変化に対応してきたが、この変化が今後も継続する可能性が大きいことから、可処分所得の低下や消費活動に影響が懸念される。上昇に見合った賃上げを期待するが、中小零細企業においては厳しい見通しがなされている。

そこで短期的な対策として、市民向け並びに企業や一次産業向けの給付金など支援策の実施を提案する。

〔答弁〕令和4年9月に電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金が創設され、当該交付金を活用し生活者支援や事業者支援として低所得世帯を対象とした支援金の給付、医療機関や介護サービス事業者、農業者や漁業者などへの支援金の給付などの事業を実施してきた。令和5年度も国の財政支援を活用した支援策を検討していく。



石山 秀和
公明党

高齢者の為の対策は

答 弁
見守りを兼ねた買い物支
援を、前向きに検討する

〔質問〕安否確認登録移動販売事業者という新たな規約を作り、報告義務を明確化し、認定する支援事業の創設を提案する。

〔答弁〕見守りを兼ねた買い物支援は非常に有意義な事業であると考えている。今後ともさらに調査を行い、本市の実情に合った事業について、前向きに検討する。

選挙制度改革に関して

答 弁
期日前投票所の増設は、大野
原地区に1箇所、豊浜地区に
1箇所の2箇所を考えている

〔質問〕各支所での期日前投票所の増設、選挙公営制度の導入について。

〔答弁〕本年4月の香川県議会議員選挙には間に合わないが、大野原地区に1箇所、豊浜地区に1箇所の2箇所を考えている。場所に関しては、大野原支所、豊浜支所や、それらの周辺施設で検討している。

選挙公営制度については、お金のかからない選挙を実現するとともに、候補者間の選挙運動の機会均等を図るために採用されている制度である。県内8市では、高松市、丸亀市と善通寺市の3市が導入している。必要経費について、財政部局との協議を進めつつ、他市の動向を踏まえ、導入の時期を慎重に検討する。



掲載できなかった一般質問（代表）

氏 名	質 問 件 名
岸上 政憲	<ul style="list-style-type: none"> ● 施政方針について ● 市の防災対策について ● 観音寺音楽フェスティバル開催事業について
大平 直昭	<ul style="list-style-type: none"> ● 施政方針について ● 観光振興について ● 公共施設の防災対策について
石山 秀和	<ul style="list-style-type: none"> ● 本市のDXへの取り組みについて ● 再生可能エネルギーについて ● 部活動の地域移行について

氏 名	質 問 件 名
五味 伸亮	<ul style="list-style-type: none"> ● 空き家対策について ● 新型コロナウイルス感染症の5類移行について ● 銭形Kコインの今後の展開について ● 中小企業振興基本条例について ● 第2運動公園の整備について ● 学校施設の統廃合について ● 中四国最大級の道の駅整備について ● 人口減少対策について



白川 雅仁
公明党

避難所単位の運営マニュアルの作成を早急に

答 弁
小中学校区を基準に進める

〔質問〕南海トラフ大地震など大規模な災害が発生した場合、多くの避難所が開設されるが、それらの避難所は、避難者や自主防災組織などの地域住民による自主運営が基本となる。しかし、本市では、避難所単位の運営マニュアルの作成が進んでいない。今後の作成計画を伺う。

〔答 弁〕令和5年度中に、小中学校区を基準に避難所の管理者及び自主防災組織と連携し、住民が主体的に避難所を運営できるよう配慮しながら作成に取り組む。

市役所の窓口を「書かないワンストップ窓口」に

答 弁
検討していきたい

〔質問〕窓口での手続きで市役所に来られる方がデジタル化の利便性を実感していただけるよう、「書かない、待たない、回らないワンストップ窓口」を実現していただきたい。

〔答 弁〕市民の負担軽減や業務の効率化につなげるため、まずは市民の窓口利用が多い部署から業務改革に取り組み。そして、デジタル庁が令和5年夏ごろにリリースを予定している「窓口DXaaS(サーブ)」の活用や、費用対効果なども踏まえ、たうえで「書かないワンストップ窓口」の設置について検討していきたい。



諛 問 茂
自民新国会

市が行う「新型栄養失調」への対策を問う

答 弁
より一層工夫を凝らしながら啓発に努める

〔質問〕新型栄養失調について、民間の企業が独自に調査した結果では、70歳以上の5人に1人が新型栄養失調に陥っているデータが示されている。

現在の日本では、3大栄養素(炭水化物・タンパク質・脂質)を必要量摂取している人がほとんどだが、3大栄養素の働きを補助する役割となる、ビタミン・ミネラル・食物繊維をあまり摂取できておらず、慢性的に不足すると新型栄養失調となり、疲れやすく、様々な症状が現れる。

市として新型栄養失調に対し、どのような手立てを取るのか。

〔答 弁〕新型栄養失調とは、民間の企業が独自に定義したものであり、「食事によるカロリーは足りていても、ビタミンなどの必要な栄養素が不足している状態」とされている。独自調査では、子どもの83%にそのリスクがあるとしている。特定の栄養素の摂取不足を防ぐためには、栄養バランスの良い食事をとることが有効で、生活習慣病の予防と生涯を通じた健康づくり等に寄与することが期待される。

今後、元気印のかんおんじ21・第2次ヘルスプランの基本目標の栄養食生活食育を推進するため、より一層工夫を凝らし、啓発に努める。



大矢 一夫
自民新国会

観音寺市ホッとメールの運用終了・新サービスLINEへの移行に関して

答 弁
市政情報の発信力の強化を図る

〔質問〕なぜ観音寺市ホッとメールの運用を終了するのか。

〔答 弁〕メールを受信して開封したかどうか確認が取れないなどの課題があるため、LINE公式アカウントを情報配信サービスとして活用することで、市政情報の発信力の強化を図りたい。観音寺市公式LINEアカウントへの登録をお願いしている。



観音寺市LINE QRコード

審議会・検討委員会のあり方を問う

答 弁
あらゆる世代の方に参加していただけるよう取り組む

〔質問〕次世代を担う方々の参加が必要で開催日時も考える必要があると思うが。

〔答 弁〕若い世代の意見を聞く場、聞ける場について検討していく。市民の皆様が参加しやすい環境づくりを心掛ける。





篠原重寿
立志会

教育への公的支出で
少子化対策を

答 弁 給付型奨学金は、少子化対策のひとつである

〔質問〕 日本の公的教育支出は、OECD加盟国の中でも最下位に近い水準であり、大学卒業までの保護者負担は、約3千万円とされ、子どもを産むことを控える大きな要因となっている。そこで、明石市、県内自治体でも少子化対策として、給付型奨学金を支給している。本市の考えを問う。

〔答弁〕 奨学金給付は、教育費負担軽減となり、少子化対策のひとつと考える。本市は就学援助制度対象者に対して、1人6万円の高等学校等入学支援金支給を実施している。今後、国の動向も踏まえ、限られた財源の中、どのような少子化対策が有効か研究する。

定年延長に伴う対応策を問う

答 弁 対象者の配置など慎重に検討し、新規採用は計画的に実施する

〔質問〕 ①市職員の定年年齢は、令和5年度から現在の60歳から段階的に65歳となる。対象者の異動・勤務条件はどのように変わるのか。②定年延長に伴い、今後の新規職員採用計画の考え方は。

〔答弁〕 ①60歳を超える職員は、配属先など年齢的にもさまざまな事情の考慮が必要と考える。②新規採用は、退職者数への対応を基本に市民サービスを維持し、組織の新陳代謝を図るため、定期的な採用は必要と考える。



大久保隆敏
立志会

新「道の駅」
建物は丸太のログハウスで！

答 弁 多くの方から注目される施設を目指す

〔質問〕 新「道の駅」に関して2つ提案がある。1つ目は、5千平米の敷地に市民手作りの鎮守の森があるお祭り広場を設置し、そして土日祝祭日にちようさ・獅子舞・だんじりなどをそこで披露し、全国のお祭りを招致してはどうかと思う。

2つ目は、道の駅の建物全てを丸太のログハウスにしてはどうか、この丸太は市が管理・運営している分収林のヒノキ、スギなどを利用してはどうか。分収林の木を利用すれば材料費が2割で済むと考える。



〔答弁〕 お祭りごとができるようなイベントスペースを作ることは賛成であり、そこを利用して全国からにぎわいごとを呼べるように進めていければと考えている。

また、木材の利用については、昨年すべての建物が木造の道の駅を視察したとき、管理者からすべてを木造にすると維持管理費が莫大にかかるのと伺い、県産品の木材を壁などに取り入れられないか検討していく。



井下尊義
真風会

公有財産の運用に関して

答 弁 双方協議の上、現契約を締結した

〔質問〕 新学校給食センター建設予定地の残地についてどのような方法で契約されたのか。

〔答弁〕 随意契約である。

〔質問〕 公有財産としての対応は法令に基づき行わなければならない。

なぜ一般競争入札をしなかったのか。随意契約は、地方自治法第234条第2項で政令で定める場合に該当するときに限りできるとある。どの項目にあたるのか聞きたい。

また、随意契約の際、添付随意契約理由は提出されているか。

〔答弁〕 随意契約理由は、

○建物を建設することが困難であること。

○更地でしか利用できないこと。

このような条件を満たしているため、地方自治法施行令の規定により随意契約を行った。

理由書は手元に資料がないので把握していない。

〔質問〕 市長の権限は大きなものである。それゆえ今回の市の対応（随意契約）は特定の個人、団体、企業の活動を行政の中立性を阻害して支援することにならないか。市長の考えを聞きたい。

〔答弁〕 市長答弁なし





三好 優子
無所属

公衆浴場の設備の故障 に対応する補助制度は

答 弁 県に対し制度改正の声を
伝える

〔質問〕「コミュニティ入浴券」について。

〔答弁〕65歳以上の方に年間48回分、1回の利用につき100円の助成がある。また老人入浴サービス事業として、自宅に入浴設備が無く、入浴を必要とする方への助成もある。現在は公衆浴場の設備が故障した際、緊急に使える補助がないため、制度改正などについての声を県に伝えていく。

ふるさと納税の現在の状況に関して

答 弁 令和5年1月末現在で約
15億3千万円と、前年までの
寄付額を上回っている

〔質問〕ふるさと納税の返礼品経費の割合、収支の状況について。

〔答弁〕返礼品などの調達に要する費用の割合が26.2%、返礼品などの調達や送付にかかる費用や広報、決済等費用などの合計額の割合は46.4%と、総務省が示す基準を満たしている。また、令和3年中に他の自治体へ寄付したことによる本市の市民税の控除額のうち、75%は普通交付税で返ってくる。

今後も「がんばれ観音寺応援寄付金」（ふるさと納税）での支援をいただけるよう、返礼品の発掘やシティブロモーションにつながるよう努める。



藤田 均
無所属(共産)

本市の学校給食に県 産小麦パンがでた？

答 弁 県産小麦の使用を今後も
要望する

〔質問〕給食用パンは外国産小麦100%だったが、今回初めて県産小麦100%のパンが県内の幼・小・中など、計280校に約15万食が提供されたが、本市では？

〔答弁〕県の給食会を通じて、昨年12月に2回、コッペパンを学校給食として提供した。

保育士の配置基準が75年も前の 基準、市長に増員を求める

答 弁 基準は昭和23年に制定され、
一部は改正されている

〔質問〕国の配置基準は一部に50年も75年も前のものがあり、市独自に増員していると聞くが。

〔答弁〕1歳児及び3歳児は国基準より手厚く運用しており、令和5年4月からは4歳児の配置基準を、保育士1人に対し、30人から25人に引き下げている。引き続き保育の質向上に努める。

物価高による中小企業の電気代値上げへの補助は

答 弁 国、県の動向を注視し、
対応を検討する

〔質問〕市長に補助制度を求める。

〔答弁〕国は令和5年1月から9月までの使用電気代の値上分に補助を行う。国、県の動向を注視し、対応を検討する。



合田 隆胤
真風会

新型コロナ及び新型コロナウイルス ワクチン後遺症に関し問う

答 弁 安全に接種が実施できる
体制の整備に努める

〔質問〕子どもへの、新型コロナウイルスワクチンの「間違い接種対策」に関して。

〔答弁〕日程や時間帯を明確に区別するなど、対策を講じている。

〔質問〕ワクチン接種開始からの、超過死亡者数について。

〔答弁〕2021年の死亡者数は、前年に比べて約6万人増加し、2022年の死亡者数は、前年に比べて約13万人増加している。

火葬の予約及び手続きの簡素化を

答 弁 オンラインで火葬予約が
できるよう進めていく

〔質問〕他市は「かがわ電子自治体公共施設利用申込サービス」を使用し、直接予約が可能。システム導入を考へては。

〔答弁〕本市でもオンラインで火葬予約ができるよう進めていく。

〔質問〕お亡くなりになった後の手続きについて、他市では市民課窓口でタブレットへ情報入力し、各課が情報共有することで市民の方への負担を軽減している。

〔答弁〕令和5年夏頃を目途にデジタル庁が「窓口DXaaS（サービス）」のリリースを予定しているため、それに基づき進めていく。



掲載できなかった一般質問（個人）

氏名	質問件名
白川 雅仁	<ul style="list-style-type: none"> ●子育て支援について ●空き家対策について
詫間 茂	<ul style="list-style-type: none"> ●クアオルトウォーキングの効用について ●山梨県のヤングケアラーの取り組みについて ●高齢者の労働状況について ●子ども食堂について ●第2運動公園の施設の整備について ●公共施設のトイレについて

氏名	質問件名
大矢 一夫	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の使用料について ●市有財産売却について
篠原 重寿	<ul style="list-style-type: none"> ●施政方針について ●自殺予防対策の取り組みについて
藤田 均	<ul style="list-style-type: none"> ●医療費18歳まで無料化・県と本市の対応について
合田 隆胤	<ul style="list-style-type: none"> ●人材育成について

市議会議員の補欠選挙

議員が何らかの理由で辞職し、議員定数の6分の1以上の欠員が出た場合、公職選挙法に基づき補欠選挙が実施されます。

観音寺市議会の場合は、定数20名なので4名以上の欠員が出た場合、その事由が生じた日から50日以内に選挙が行われます。

なお、法定の欠員数に達していなくても、市長選挙が執行されれば、それに合わせて市議会議員の補欠選挙を行います。また、補欠選挙で当選した者の議員任期は、当選の告示日から開始され、前任議員の残任期間までとなります。

一般質問をスマートフォン・タブレットで視聴

市議会では、本会議などの様子をインターネットで生中継・録画放映しています。パソコンやスマートフォン・タブレットなどにより、気軽に視聴していただくことができます。

より多くの方に視聴していただくための取り組みとして、各質問者の録画映像にリンクするQRコードを掲載しております。

ぜひご利用ください。

※QRコードの読み取りには専用アプリのインストールが必要です。

※視聴の際のデータ通信料はご自身の負担となります。



審議結果

議案の審議結果

※提出議案などの詳細は、市議会ホームページ「提出議案等」をご覧ください。

令和5年第1回（3月）定例会

●全会一致の議案

議案番号等	議案名	議決結果
議案第1号	専決処分の承認について（観音寺市子ども医療費助成に関する条例の一部を改正する条例）	承認
議案第2号	専決処分の承認について（観音寺市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例）	//
議案第3号	専決処分の承認について（観音寺市重度心身障害者等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例）	//
議案第4号	専決処分の承認について（和解及び損害賠償の額の決定）	//
議案第5号	専決処分の承認について（令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第10号））	//
議案第6号	観音寺市組織条例の一部改正について	原案可決
議案第7号	観音寺市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第8号	観音寺市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第9号	観音寺市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第10号	観音寺市国民健康保険条例の一部改正について	//
議案第11号	人権擁護委員の候補者の推薦について	同意
議案第12号	字の区域の変更について	原案可決
議案第13号	令和4年度観音寺市一般会計補正予算（第11号）	//
議案第14号	令和4年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	//
議案第15号	令和4年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）	//
議案第16号	令和4年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計補正予算（第4号）	//
議案第19号	令和5年度観音寺市国民健康保険事業特別会計予算	//
議案第20号	令和5年度観音寺市国民健康保険伊吹診療所特別会計予算	//
議案第21号	令和5年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計予算	//
議案第22号	令和5年度観音寺市介護保険事業特別会計予算	//
議案第23号	令和5年度観音寺市介護予防サービス事業特別会計予算	//
議案第24号	令和5年度観音寺市粟井財産区特別会計予算	//
議案第25号	令和5年度観音寺市粟井坂瀬山林特別会計予算	//
議案第26号	令和5年度観音寺市下水道事業会計予算	//
議案第27号	市道路線の認定について	//
議案第28号	観音寺市ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	//
議案第29号	観音寺市重度心身障害者等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例の一部改正について	//
議案第30号	教育委員会教育長の任命について	同意

●賛否の分かれた議案

※議長には可否同数の場合のみ裁決権があります。
※○…賛成 ●…反対 欠…欠席 除…除斥

議案名等	議員名													議決結果					
	三好優子	藤田均	白川雅仁	石山秀和	篠原重寿	大久保隆敏	立石隆男	大平直昭	伊丹準二	豊浦孝幸	合田千佳子	合田隆胤	井下尊義		詫間和代	篠原政憲	岸上一夫	大賀正三	
	無	無共	公明党	立志会	令和の風	真風会	真風会	真風会	真風会	真風会	真風会	真風会	真風会	真風会	自民新公会	自民新公会	自民新公会	自民新公会	
議案第17号	令和5年度観音寺市一般会計予算	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第18号	令和5年度観音寺市施設貸付事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	○	○	○	○	○	//
請願第1号	「香川県主要農作物等の種子条例の制定を求める意見書」の提出を求める請願	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

※会派別五十音順

※無所属（会派に所属していない議員）、日本共産党



表紙写真の紹介

香川県立観音寺総合高等学校



この写真は、一の宮公園で撮ったものです。澄んだ空と木々がきれいに撮れました。このような空をまた撮りたいです。

(『あの日の僕の空』3年 なかの ゆうと 中野 友翔)



私は、青い空に飛行機雲が一筋あって綺麗だなと感じて撮りました。写真の中央にある緑色の機体と青色の空がマッチしていて良いなと思いました。

(『飛行機雲』3年 さの ゆいな 佐野 結菜)



この写真は、琴弾八幡宮で撮った写真です。神社の守り神のように、猫の親子がひなたぼっこをされていて可愛らしいと思いました。この写真を見た人の癒しになると嬉しいです。

(『神社の守り主』2年 おおにし まなみ 大西 愛望)



この写真は、去年の5月頃に撮りました。朝顔といえば6月以降に咲くイメージがあるので、5月に咲くのは珍しいなと思いました。朝顔の淡い紫色が主役になった良い1枚が撮れました。

(『季節外れ』3年 もり あんな 森 杏菜)

広聴広報委員会

- | | |
|-------|-------|
| 委員長 | 白川 雅仁 |
| 副委員長 | 三好 優子 |
| 篠原 重寿 | |
| 大矢 一夫 | |
| 大平 直昭 | |
| 合田千佳子 | |
| 岸上 政憲 | |

29日	23日	22日	21日	19・20日	12日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議(一般質問)	本会議

6月定例会の予定

編集後記

春は年度の切り替わり時期でもあり、卒業、転勤、異動など、新天地での生活を始められた方もいらっしゃると思います。本市議会でも、同僚議員が新たな挑戦に進むべく、辞職をされました。

それに伴い現在は、議会の改革、委員会の見直しなども議論を進めているところです。

また、広聴広報委員会においては、昨年度に計画していた中止となった、市民フォーラムや意見交換会など、今年度はアフターコロナとしての開催を、慎重かつ前向きに進めていこうと計画をしています。

今年度も、議会の事を知っていただき、また市民の皆さんの声を、より聴いていける機会を作ってまいります。

広聴広報副委員長 三好優子



古紙配給率70%再生紙を使用しています



この議会だよりは環境にやさしい植物油インキを使用しています。

E-mail gikai@city.kanonji.lg.jp
URL https://www.city.kanonji.kagawa.jp/

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

